

災害(地震、風水害)の備えについて

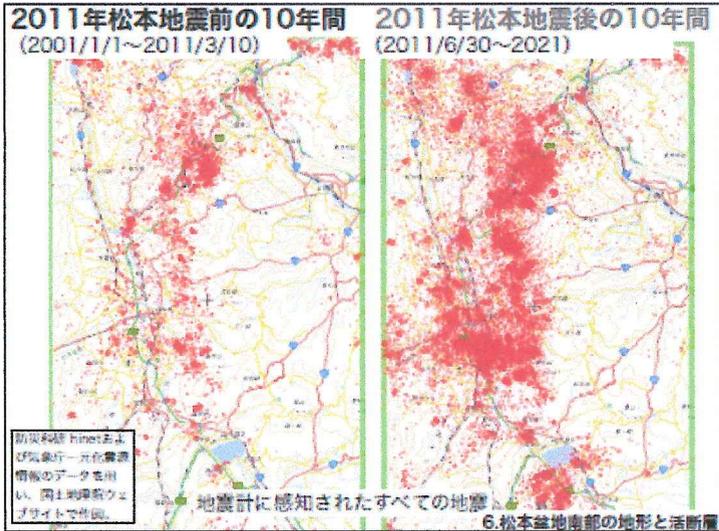
日頃は吉田地区及び吉田二区の運営につきまして、多大なご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

吉田二区の想定災害と言えば、地震と風水害が主な災害で、火災や落雷もありますが、津波や土砂災害を除いて考えていきます。

地震：「南海トラフ巨大地震」の被害想定が塩尻市(2012年)5強から(2025年)6弱に見直されました。それだけでなく、牛伏寺断層は、1000年周期で最後の地震より1200年経過して、明日起こっても不思議ではないレベルです。しかも、2011年の松本地震以降小さな地震が頻発していて、大きな地震の前兆と言われています。松本地震の被害は、震源地近くと、田川沿いにあり、吉田二区もその中に存在します。

松本地震の前と後

松本地震の被害はどこ？



風水害：田川は、昔あばれ川として有名で、信玄堤(霞堤)や水を逃がす遊水地もあったらしい。という事は田川沿いは地盤が緩い=地震の被害が出やすい。かつて溢れた塩沢川や小田川が吉田二区付近で合流していて、浸水想定も3~5m, 2024年ハザードマップでは、河川浸食も加わり、吉田二区は、危険な場所と言わざるを得ません。

では、どうしたらいいのでしょうか？ 防災グッズを備えて、避難の時は、水嚢を置く、ブレーカーを切る。備蓄品として、水・食料品は、3日分×家族の人数、そして簡易トイレは、特に重要です。

非常時に備える 3ステップ

避難の前にすべき事

防災・減災グッズ チェックリスト (防災・減災グッズを、備えよう！)

0次 (平常時)：いつも携帯

「非常持ち出し品」として備えるものの中から、いつも使う、バックやポケットに入れ、身につけてみよう！

いつでも被災するかわからない災いへの安心感を、持ち、歩こう。

1次：非常持ち出し

1日の多くを過ごす場所には「非常持ち出し品」を備えよう。

- ・被災の日、命が安全な所に避難する時に、これだけは持っていたいという、最低限の備え。
- ・車・足元を守って逃げられる物の備えも、どこに置く？
- ・玄関・寝室・・・持ち出しやすい場所に置く。

2次：安心ストック(備蓄)

非常時、ライフラインが途絶え、もしも助けの手が届かないとしても、何日かは自給自足して、しのげる物品を備蓄しよう！

- ・食料など消耗品は、少なくとも3日分×家族の人数以上 備えたい。
- ・被災生活で安心なセットを考えよう。

分類	品目	0次 携帯	1次 持ち出し	2次 ストック	メモ
生活	バスタブ	○	○	○	0次:500ml、1次:一人1.5L程度
	飲料水	○	○	○	0次:500ml、1次:一人1.5L程度
食	携帯食	○	○	○	子食料、キャンディー、栄養補助食品
	非常食	○	○	○	0次:水、水筒、水筒入れ、その非常食を食べる物
被服	ヘルメット(防災用)	○	○	○	ヘルメット、ヘルメット入れ、その非常食を食べる物
	タオル	○	○	○	0次:手拭きタオル、1次:タオル、2次:タオル
道具	懐中電灯(予備電池・電源)	○	○	○	0次:ミニライト等携帯用、1次:懐中電灯、2次:懐中電灯
	万能ナイフ	○	○	○	0次:ミニライト等携帯用、1次:懐中電灯、2次:懐中電灯
道具	ロープ(10m)	○	○	○	0次:ミニライト等携帯用、1次:懐中電灯、2次:懐中電灯
	携帯ラジオ(予備電池)	○	○	○	0次:ミニライト等携帯用、1次:懐中電灯、2次:懐中電灯
情報	携帯ラジオ(充電器など)	○	○	○	0次:ミニライト等携帯用、1次:懐中電灯、2次:懐中電灯
	身分証明書(そのコピー)	○	○	○	0次:ミニライト等携帯用、1次:懐中電灯、2次:懐中電灯
現金	現金(10円硬貨含む)	○	○	○	0次:ミニライト等携帯用、1次:懐中電灯、2次:懐中電灯
	現金(10円硬貨含む)	○	○	○	0次:ミニライト等携帯用、1次:懐中電灯、2次:懐中電灯

水のうて運搬防止

危険な水位の増加により、下水が逆流することがある。

ビニール袋に水を入れた水のうを置く、逆流を抑える効果がある。

水嚢を用意しよう

電気ブレーカーを切って家を離れましょう。